

健康経営推進支援サービス「あきぎんマイノート」の利用開始

株式会社秋田銀行（頭取 新谷 明弘）は、2020年4月2日（木）より北日本コンピューターサービス株式会社（代表取締役社長 江畑佳明）が開発した役職員向け健康経営推進支援サービス「あきぎんマイノート」の利用を開始します。

当行では、2017年10月に健康経営推進の基本方針として「あきぎん“長生き”健康宣言」を制定し、各種健診の継続実施や食生活の改善、運動習慣の定着など役職員の健康のほか、健康経営に取り組む地域企業や従業員の方への優遇商品の提供など地域の健康推進に資する活動を進めてまいりました。

今後も役職員およびその家族の健康増進と、生き生きとした働きやすい職場づくりに取り組むとともに、秋田県における健康長寿社会の実現に貢献いたします。

記

「あきぎんマイノート」とは

「あきぎんマイノート」は、個々人の健康増進に役立てられる健康管理機能と、組織の活性化につながる情報共有ができるサービスです。

（「あきぎんマイノート」の特徴）

- 1 日常生活に焦点を当て、必要な機能に絞り込んだシンプルでわかりやすいWebサービスです。スマートフォンやタブレットなどで、いつでもどこでも職員の生活にあわせて利用できます。
- 2 体重、血圧といったバイタル情報だけではなく、職員の日常生活に焦点を当てた情報として、歩数、体調、ストレス度、飲酒量、睡眠、食事なども記録できます。記録された情報はグラフにて、日々の変化も分かりやすく確認できますので、生活習慣の見直しに役立ちます。
- 3 銀行から発信される健康や暮らしに役立つ情報を受け取ることができ、職員の生き生きとした暮らしを支援します。また、地域イベントの連絡や子育てに関する情報交換など、職員同士をつなぐ社内SNSとして活用できます。

（以 上）